



社会福祉法人鶴風会

# 後援会ニュース

No.43 (平成12年)  
社会福祉法人鶴風会

## 後援会

東京都武蔵村山市学園4-10-1  
☎0425-61-2521  
事務所・東京都中野区  
本町2-15-13 ☎03-3372-7650

二〇〇〇年も早い桜の季節を迎えました。本年一月、東京小児療育病院内で開かれ、ご挨拶文を並べ、加下さいました。ご感想と一緒に出演された先生のご手記を届け致します。

### 更なる前進を!!

社会福祉法人 鶴風会

理事長 倉島撰子

二〇〇〇年の新しい年を迎え皆様には御機嫌良くおすごしでいらつしゃいましょうか。

私共社会福祉法人鶴風会はかつて無き程のきびしい世情の中で一つ一つ難関を乗り越え、乗り越え、運営にたゆみなき努力をこらしてまいります。

勇気づけられた初春の一頁。それは今年になって、一月初旬に施設に出動した私が玄関ホールで真先に眼にした光景は、車椅子の患児達の笑いさざめいている姿でした。明るく、はなやいで、私の姿をみつけると体全体で「今日わ!」と表現してくれます。ここ



11年10月9日 創立三十五周年記念式典でご挨拶される鈴木院長



記念式典で子供達から先生方に感謝の花束が贈呈されました。

は何時もやさしい陽ざしと、和やかな雰囲気のみち溢れているのです。二〇〇〇年の初出勤の私が今年はどういうに経営のやりくりをしたらよいかといった思案顔をした患児達は天使の笑顔で勇気づけてくれました。

昨年の三十五周年の式典の折にお誓いした様に「あきるの分院」の建設を急がねばなりません。之は多摩地区八王子にかけて障害児の親御様が、あきる野市に障害児療育をまかせられる「東京小児療育病院の分院」を作ってほしいと、五万名をこえる請願状を集められ都議会へ提出されました。之をうけて昨年暮に、都立秋川高校の跡地を希望通り借地出来る事が都議会で可決されました。親御様方の「我が子をまかせられる施設は、鶴風会運営の東京小児療育病

院・みどり愛育園しかないのです。」この言葉に私はずたれまして。全幅の信頼を熱いまなざしで訴えられるお母様方に、どんな事があっても応えなくてはなりません。更なる決意で二〇〇〇年の仕事始めに着手いたしました。それにつけても、世の中は非情にも不況の嵐が吹きすさび、私共の願いを成就するための募金も思うにまかせぬ現状でございます。後援会の皆様お一人、お一人に心苦しゅうございますが御厚情をおよせ下さいます様に御願ひ申し上げます。

非力ではございますが皆様方の御高庇をうけながら一生懸命頑張って、運営に全力を注いでまいります。どうかよろしく御願ひ申し上げます。

チャリティー・パーティーに  
参加して

空 照子

二〇〇〇年一月十五日、冬の薄暮に包まれた武蔵村山の東京小児療育病院を訪れたのは夕刻四時半過ぎ。広い病院の一角にオレンジ色の明りが灯り、チャリティー・パーティーの準備が整えられていた。

会場には紅白の幔幕が張りめぐらされ、中央のテーブルには様々のお料理が並んでいる。

オードブル・海老チリソース炒め・ホタテ貝の蒸し物・蟹玉・焼豚・肉ボール・鮪の野菜醤油漬・ごぼうサラダ・根菜類のお煮物等々 それに中華風おこわ・サンドイッチ・また壁側のテーブルには おでん・お汁粉などが 大鍋で温められ出番を待っている。どれもこれもすべて病院の院長先生を始め 厨房のコックさん・父母たちの心のこもった手作りであるとか。

参加者は病院関係者・父母 として子ども達。後援会からは 倉島先生他六名で 約六十名のパーティーである。

関係者の挨拶と乾杯！ 飲物もワイン・ビール・水わり・ジュース・ウーロン茶等が用意され 職

員の方々が次々と運んで下さる。ビュッフェスタイルの 美味しいお料理に、何度もテーブルに足を運ぶ。やがて院長先生手づから打ち、めん汁もお手製と云うそば・うどんが出され その手際よき美味しさに お代りをお願いした。

会も半ば 食事のあとチャリティー・オークションが始まる。買い易いお値段 車椅子の子供達があちこちから元気よく手をあげ

値が少しづつ上り 和やかな笑いの内に品物が捌け 楽しい雰囲気

音楽を指導されている先生のピアノ演奏！ そのあと車椅子の少女四名（高校二年生・中学二年生）の歌声が会場に流れた。それはあまりにも透明で美しく、しみじみと心に浸み入り 酔いしれた。気が付くと 歌は終り 拍手が波のように湧き上っていた。アンコールで歌った “人間っていいな” は最高だった。

健常者で、これだけ心打つ人間讃歌を歌える人がいるだろうか。パーティーは感動の中に閉会した。十年間続いたコロナスの会がなくなり 施設運営の為の資金を得る方法として 新たにこうしたパーティーを年、数回行うと案内状にあったが、病院関係者の並々ならぬ情熱と努力を考えれば、こ

の会が広く外部からの参加者を募り 痛みを分かち合う人々を増やしていく事が これからの課題だと思ふ。

帰途 病院の長い廊下を歩きながら ここ迄充実した施設を造り上げて来た多くの方々の惜しみない努力と 尽きせぬ御苦労に頭が下がると共に 現実の厳しさが足許からひたひたと伝って来て 胸にせまった。

私の様に少しばかりのバザーへの寄贈と、たった一日、バザー当日お手伝いをする。それだけの人間に何が言えるのかと自己嫌悪に陥るが こんな普通の人間の少しばかりの善意を掘り起こし 何とかして少しでも大きく集めることが出来ないのかと改めて思いつつ、同時に自分の無力さが頭をもたげ、心の収まりが悪くなってくるのはいつものことである。

このパーティーはそうした諸々の思いを とりあえず具現化しまず前へ進もうという意思を示した意義ある会であったと思う。千年紀の分水嶺に立ち 人々は身の丈に合った暮しと すべての人々を包み込む想像力豊かな 精神性溢れる方向へ 流れて行ってしまう。ほしいと心から思う。



人間っていいな（アンコール曲）

くまの子 見ていた かくれんぼ  
おしりを だした子 一等賞  
夕焼け こ焼けで  
又あした まーた あした  
いいな いいな 人間っていいな



澄んだ 清らかな歌声は 参加者を魅了しました。

曲目 ○地球どこ迄も ○お散歩 ○旅立ち（伴奏なし）

アンコール曲 ○人間っていいな

「ミニミニコンサート奮戦記」

北村 紀子

最後の、「アンコール！」四人の歌手達の伸び伸びとした声。それが途切れて一瞬の後、大きな暖かい拍手の波。歌手達の（そして、ちよっぴり伴奏者も）誇らしげな顔。「さち子さんも、くみちゃんも、あき子さんも、ひろ子さんも、なんて、スゴイ!!」

「一月にちよっぴりとした集まりがあるから、何か弾いてくれないかな。」と、院長よりお話があったのは昨年十二月初旬。年末に初めて、会の趣旨を知ってぼう然となった私の耳に微かに響いた希望の光が「すずらんの子ども達にも出演してもらったら？」かくして、彼女達の出番となったわけでございます。

正直に申しますと、始めは「学校で習った曲とはいえ、この短い日数で、どこまでやれるのか。でもまあ、病棟の子ども達が歌うなら、なんとか聞いてくれるだろう。」と考えておりました。しかし、練習を重ねるうち、どんどんうまくなっていく彼女達。それにつれて、私の要求もエスカレートしてゆき、けれど、しっかり応えてくれる四人に、私は「何んと傲慢な、失礼な事をかんがえていた

のか」と赤面する思いでした。そして、コンサートは無事終了したわけですが、小さな舞台とはいえ、ここまで聴衆の気持ちをひきつけられるとは、たとえ音大生でも簡単にできることではありません。今、振り返ると彼女達四人があれ程の力を発揮できたのは、練習の時から一回一回、確かに「音」を「楽しみ」ながら歌っていたからではないか、と思うのです。私は、一応、歌の指導をした、という事になっていますが、本当は「彼女達の情熱にひっぱっていつてもらった」というのが真相なのです。

さて、その後、「また皆で歌いたい」と彼女達が言っていたと、人づてに聞きました。その輪の中に居た一人として、これ程嬉しい言葉はありませんが、何せ時間のやりくりの下手な私ゆえ、まだその機会がつかめません。けれど春までには、きっと実現させなければ、と思っております。

それでは、この紙面をお借りして、あの子達に「ありがとう」を、そしてあの折、私達の演奏を聞いて下さった皆様に感謝を申し上げます、皆様方のご健康とご多幸をお祈りして、私の拙い文章を終わりたいと存じます。

バザー当日 みどり愛育園園児が

自分達で作った作品を一生懸命

売っています。

手帳・お祝ばし・祝儀袋・コースター

等々、たくさんあります。



写真も生徒作品です

♡ チャリティ・バザールへのお願い ♡

日時 平成12年11月  
場所 東京小児療育病院

昨年のチャリティ・バザーには、多くの方々や協賛会社の御支援によりまして、500万円余の純益をあげる事ができ、誠に有難く、厚く御礼申し上げます。本年も何卒よろしくお願い致します。食料品、調味料、酒類、石鹼、洗剤、陶・漆器、文房具、書籍、衣料品（新品又は新品に近いもの）など御寄贈をお願い申し上げます。

○御寄贈品は既に受付ております。

年々、バザーの品物が減ってきております。御協力よろしくお願い致します。

○連絡先 病院 武蔵村山市学園4-10-1 ☎0425(61)2521

後援会 東京都中野区本町2-15-13 ☎03(3372)7650

鶴風会後援会(寄附者)芳名

平成十一年八月(平成十二年一月延四一名(五十音順・敬称略))

阿曾 滋子・天野多賀子・安西 美代 相沢ミツエ・赤羽 久子・新井 恒子 足立 嘉子・新 幸子・足高 毅 朝山 浩行・荒木美枝子・新井 京子 朝山 裕・相見 豊子・有馬千恵子 青木りう子・相沢 公子・相沢 洪志 浅見 薫子・足立茂代子・安達 久夫 阿部 雅章・安仲 シゲ 井上 瑞穂・五十嵐いづ子・石北寿子 稲垣 玲子・石田 文枝・伊藤 友三 井上 裕子・一宮 勝也・石川 キク 石原 純・今西 昶子・井上 種子 石川きみ子・石塚 通子・伊藤 薫子 板谷越イチ・今井まつ江・五十嵐良典 池田喜久子・今村貴美子・磯部 キミ 今井 千草・伊東 モト・市来フジエ 伊藤 文子・石井 一徳・飯国紀一郎 飯国 弥生・一林 繁 白井 潔子・白井 重三・内ヶ崎仁子 梅原 公江・梅田 寛子・上木 艶子 梅田みほ子・梅田 嘉明・上園 春仁 上園 春海・内山 利満・梅林アイコ 江口 環禮・江部 寛 小川 再治・小川 昭子・及川 貞 及川和加子・大脇 照枝・大熊 進 小田切弘人・岡村シマ子・小川 和栄 小野 丞二・大橋 和男・小田桐 恵 大木俊一郎・岡本 康介・小原 明 小原 桂子・岡村英太郎・大竹 均 大木 英子・小輪瀬幸子・大橋医院 釜泡登志子・川辺 佳子・鎌田 直子 鎌田 昭次・亀岡 智子・金森 勝士 笠原 綾子・川原 裕一・柿添 瓊子 柏崎 操・加藤 葉子・片岡 信代 亀谷 俊也・葛西まゆみ・川野 報子 河村 康明・河村 裕子・勝井 鍊太 加藤 喜久・川上 武子・嘉悦 敬子

金田 律子・鹿島田忠史・川井 仁 加々美光安 岸 茂子・木村甲子郎・岸 芳正 岸 博夫・菊池 洋子 倉根 理一・黒田 節子・久保田くら 黒田 純子・草野 育子・久保 修一 久保 初美・栗原 将・桑原 耕三 倉島 健・京浜クリニツク 月花 亮 小林 信子・小林 義郎・駒林とめ子 古賀 和子・呉 政子・小松 栄一 小林 一雄・小林登喜子・小泉 一介 小泉 美子・越島新三郎・越島康太郎 越島 知子・越島謙次郎・越島 園美 河野 静代・幸 具味子・小泉 錦 神津 康雄・小島 栄吉 佐藤 つや・佐々木 綾・指田 和明 佐藤 達子・鮫島 寛次・鮫島 桃子 佐藤 幸子・桜井 様子・先山 隆司 佐藤 中・佐藤 芳子・佐渡 昌子 齊藤 賤香・佐藤 重雄・佐藤 裕美 齊藤 勝・齋藤 敏子・佐藤 真理 佐伯日出貴・佐藤 藤子・坂田百合子 坂本 晃・佐竹きよ子 正田二寿子・島 和・東海林幸子 嶋田 寛子・柴田仁太郎・島津和貴男 篠塚 裕子・渋谷 昌良・設楽 誠 渋谷 朝子・上司 フジ・島峰 元子 清水五百子・塩野 則次・紫 昌徳 志村 博基・新貝 保子・繁田裕美子 末吉 実子・杉本 とし・炭山 嘉伸 炭山 朋子・杉原 明子・隅田 松子 菅野 訓子・鈴木 秀明・鈴木 美子 鈴木 茂 瀬戸富喜代・関 静・関野 佳久 関 俊子 宗 恒雄 田郷 寿正・竹下 こと・多田 正子 多比良 勉・伊達 愛巳・伊達 陽子 高槻 義夫・田宮 親・高橋 龍子 高橋 恭子・竹下 文雄・竹下 寿子 竹下 直樹・田沼 博・竹本 照子

武田 徹・竹沢 修一・武田 イセ 多田 久人・谷 絹子・立原 芳子 田中 明美・田中 宗史・田口 康正 竹中希久夫・田部 秀山・高木三千子 田辺 巖・武田みつ子・武田薬品 沈 在俊・千輪 絹子・中央興医会 塚本 佳子・鶴岡 康子・津崎 信子 月本 一郎・月本 伸子・辻本公美子 壺坂比路里 出構 照・富岡 瑞子・豊島 久子 戸塚 昌子・富山佐起子・徳富 京子 徳地 スガ・土地 昭三 中野 敏江・中嶋 由紀・長野 文子 直井喜美子・成毛 典子・中平 貴子 長井千鶴子・中村 克彦・中村志津子 中島 桂子・長岡 貞雄・中里恵美子 永澤 康博・中山 寿子・並木 温 中村きよ枝・永江 毅・中村 幸子 中里 要子・中村 美子・中村 一男 中野加寿枝・永井たま子・長澤 貞継 中村 脩・中澤 向志 西岡 将・西平 守夫・丹羽 修 西宮 常代・西沢 憲司・新野 稔 根岸 敬子 野沢 良美・野沢 和弘・野沢トヨ子 野口 道子・野村 和子・野村 直子 野上和加博・野中 杏栄・野田 貞子 野本 一臣 畑 靖子・浜田 雅・蜂谷イソ子 半田登喜代・原田 孝・服部 睦子 林 栄子・林 秀子・蜂谷 朗彦 蜂谷由美子・原田 佳江・原田裕美子 原田 則雄・端田 泰三・林 京子 長谷川幸子・原田千鶴子・林 宏子 日根野妙子・平沢 幸子・東出 祥子 平沼扶美子・弘瀬 富美・日野 久子 樋口 正俊・平嶋 信子・土方 淳 平田 徹・平石 政行 福田 栄子・藤田ルリ子・府川 則子 藤岡美津子・福井 卓也・福田 愛子 福田 静子・フナキトモオ・福神 堀内千鶴子・星野 和子・保科 光平

堀川 一博・星野 誠 松野マサヨ・松井 梅子・丸山 和子 松本 知子・松村 あや・増田 和人 松野 裕子・丸茂みや子・馬嶋 順子 松島 英乃・松岡 昌子・前田 澄子 増岡 陸浪・正岡 和・黛 莉香 宮崎 房子・宮本 みち・宮崎 和子 宮川千鶴子・宮崎 信・見須 華子 三木 英子・宮川美智子・三登 和代 水野 淳子・三宅 三・宮崎 幸子 水野 孝子 村上リョウ・向山 秀樹・向山 和代 守屋 孝子・森川 幸江・森澤 豊 森 勉・森 絃子・森川 房子 柳谷 紀子・山田三枝子・山佳美津子 山川 昌一・屋代 英也・柳沢 信子 矢高レイ子・矢野 春雄・山中 さだ 山本みどり・山崎 義郎・山出 孝子 山縣 穎子・山瀬マサ子・安土 達夫 保田うた子・山田 規子・柳田 謙蔵 八尾 夕美 湯川 玲子・由布 水城 米沢 マチ・米山 杏子・吉見 梓 吉田 道子・横手 方・依田 桂子 吉澤 光子・吉田 友英 染満 礼子 渡辺 和子・渡辺古都江・渡辺 嘉代 和田 俊洋・若月 澄子・若波てつ子

舟橋満寿子・舟喜 借雄・松尾 賢二 摩尼 英晴・宮崎 隆市・宮崎 和 ◎東京小児病院・みどり愛育園父母の会後援会 阿部美代子・秋本 高弘・安部 浩一 石田 勇・今井 敏樹・内山 勝広 海老原健介・大串 保雄・大谷 友規 亀井 博之・川村美知子・神田 功一 菊池 由美・小嶋 伸江・斎藤 雅彦 篠 智子・白石由貴子・関根 雅弘 竹中 幸宏・高浜 明彦・高橋 京子 寺内 政志・中里由理枝・服部加奈子 長谷川美加・馬場 文彦・面田佳奈恵 山本果奈湖・山田沙代子・山下 順子 渡辺 高志 東京小児療育病院 みどり愛育園へご寄附者(芳名) 平成十一年八月(平成十二年一月二十一名(五十音順・敬称略)) 石田 勇・今井 敏樹・小野 功 亀井 博之・河合 伯夫・片平 彰 川村美知子・菊池 由美・柳田 明美 是坂誠太郎・齊藤 雅彦・杉本 佳枝 関根 雅弘・竹中 幸宏・土屋 健一 橋詰 美佐・三浦 康子・守田 洋 矢島 義郎・山口 満男・山下 順子

☆御寄附振込方法☆ 後援会ニュースと合わせて郵便局の振込用紙のみを同封致しておりますが、銀行の方が御便利の方は下記へお願い致します。 ○東京三菱銀行中野支店(店番151) ○普通預金 ○口座番号 4107235 ○口座名 社会福祉法人 鶴風会後援会